

情報監視審査会会長  
参議院議員・薬剤師  
藤井基之

### 岸田新内閣発足

自民党の第27代総裁に選出された岸田文雄氏は、10月4日に召集された第205回臨時国会において、第100代の総理大臣に指名されました。

岸田首相は直ちに閣僚人事に着手し、官房長官に松野博一氏、新型コロナウイルス感染症対策に係わる、厚生労働大臣に後藤茂之氏、経済再生・新型コロナ対策担当大臣に山際大志郎氏、ワクチン接種推進担当大臣に衆議院当選3回の堀内詔子氏を任命しました。また、新設する経済安全保障担当大臣に小林鷹之氏、デジタル大臣に牧島かれん氏と、何れも衆議院当選3回の若手を抜擢する等、初入閣が13人となり、刷新した「老壮青」のバランスのとれた第1次岸田内閣が誕生しました。

岸田首相は8日、衆参の本会議において所信表明演説を行い、国民の声を真摯に受け止め形にする、信頼と共感の得られる政治を進める決意を示しました。そして、喫緊の最優先課題である新型コロナウイルス感染症対策について、国民の納得感が得られるよう丁寧な説明を行い、最悪の事態を想定した対策を講じるとともに、速やかな経済対策を講じることを表明しました。

新型コロナウイルスの新規感染者は減少し、19都道府県に発令された緊急事態宣言及び8県を対象としたまん延防止等重点措置は、9月30日をもって全て解除されました。緊急事態措置区域から除外された都道府県では、感染の再拡大を防止する観点から、飲食店の営業時間等の制限やイベントの参加人数等の制限の要請については、段階的に緩和することとされています。国民一人一人が基本的な感染対策を行い、感染の再拡大防止に努めていくことが求められています。

衆議院議員選挙は10月31日に投開票が予定されています。国民が如何なる審判を下すのか、新内閣としての最初の試金石となります。

藤井基之ホームページ <http://mfujii.gr.jp/>